



FUKUI YEG EXPRESS



発行日/平成12年7月15日
発行所/福井商工会議所青年部
メディア委員会
福井市西木田2-8-1
TEL:0776(36)8111
FAX:0776(36)8588

発行者/吉岡 正修
編集者/慶松 裕司

vol. **94**



吉岡正修 新会長
所信表明

桜ハートランド開催

福井YEG白書

青年部ホームページアドレス
<http://www.fcci.or.jp/fyeg/>

次 福井商工会議所青年部 会報「福居」94号 「人がいるから 青年部」

3 会長所信表明・組織表
4 各委員長今年にかける鼻息
5 執行部人物探訪
6 総会・4月、5月例会 卒業生を送る会
7 桜ハートランド・越前時代行列参加
8 福井YEG白書 プロジェクトFで会員増を！
9 青年部インさつぼろソーラン 第2回YOSAKOIイッチョライ・青年部チームで踊ろう 会員情報
10 新入会員紹介・西木田通信 会員短信「堀川会員が新事業」



会長 吉岡 正修

入会からはや6年。最初はわけもわからず1、2年が経過。副委員長、委員長と経て青年部のすばらしさ、楽しさがわかってきたように思います。個人的にも、福井の街の現状や問題点にも目が向くようになりました。なにより、入会の動機は、何か商売のプラスになればと考

いずれにしても明るい福井の街づくりのため、経済活性化のため熱い情熱を発信していかなければなりません。テーマは、デジタル化への追随、アナログの追求を掲げましたが、今の時代に一番マッチしたスタイルで活動をし続けて行きたいと思えます。新入会員さんにおかれましても新陳代謝の源です、青年部が常に輝きつづけるためにも

平成12年度 福井商工会議所青年部組織表

会長 吉岡 正修 監事 永井 弘明 相談役 金木 正隆 相談役 橋 敏夫
直前会長 森永 克彦 監事 三村 貞二 相談役 野阪 泰樹 相談役 吉野 弘美

Table with columns: 副会長, 委員会, 委員長, 副委員長, 構成メンバー. Lists names of committee members and their roles.

株式会社 みずもと
業務用酒類・米穀
〒918-8015 福井市花堂南1-2-6
TEL 0776-36-1738 FAX 0776-33-0315

株式会社 北陽製作所
昇降機事業部
介護機器事業部
本社・工場 福井県坂井郡春江町江上錦147

住みかえ情報館
昭和不動産
福井営業所 〒918-8004 TEL 0776-34-3555
福井市西木田2丁目3-3 FAX 0776-34-7455

有限会社 ビジコン
人に英知を、組織に活力を、社会に繁栄を
5周年記念無料キャンペーン実施中！
福井市御幸3丁目14-15
TEL(0776)28-0775 takahara@mitene.or.jp

印刷メディア制作中！
株式会社 竹下印刷所
福井市手寄1丁目15-27
TEL (0776)24-2221 FAX (0776)27-0455

ケイマツ・ロジスティックス
ケイマツ・インターナショナル
坂井郡金津町下金屋29-22-81
TEL・FAX (0776)75-2215
携帯電話 090-8703-0570
E-mail keimatsu@mitene.or.jp

各委員長 今年に かける鼻息



文化創生委員会
委員長 前田 弘

「文化創生」…文化を創り生み出す?…どうやって?…文化ってナニ?

文化とは、人がある目的に向かって行動を起こし、生活を充実・発展させること。また、その過程で作られたいもの。と定義するならば、「堤防の桜」を守りたい、「YOSAKOIイッチョライ」をもっと多くの人に楽しんでもらいたい、という目標に向かって行動すること自体が、「文化」であり、それらを定着させていくことが「創生」という事になるのかなアと勝手に解釈してガンバッテいきたいです。



総務委員会
委員長 田中 義乃

時代の荒波に向かい、青年部丸は前にすすむ。舵を執り、帆を張り、風を受けて…。舵は方針で、帆は組織(委員会)で、風は会員のエネルギーだろうか。

たとえ、絶えず風向きが変わろうとも、帆を操り、究極の目的地をめざさねばならぬ。私たちは、何のために、誰のためにこの船に乗っているのだろうか…。その答えが出せるのは、船を降りる時かも知れないが、今年の総務委員会は全ての活動を人中心におき、会員のエネルギーアップをめざす。問題は風向きではなくて、風の強さなのだから…。



メディア委員会
委員長 慶松 裕司

フリーダム・フラット・フレキシブル。

今年のメディア委員会は、自由闊達な雰囲気、全員横並びの組織、柔軟な発想と対応にて、一年を乗り切っていく所存です。目標に向かって邁進するプロセスを楽しみ、結果をみんなで喜び合えることができれば…。この日…この時にベストを尽くし、よりよい明日につなげたい。「人間ていいな」と思えるような、情報を集め、発信する。

フォー・ワンダフル・ザ・ヒューマンライフ。
今年一年、ささやかながら尽力したいと思います。



例会研修委員会
委員長 野村 英生

「例会は青年部活動の基本です」

昨年立ち上げたフォーラム、イベントが2年目を迎え、それぞれ今後の発展のための大切な年になっておりますが、例会こそ青年部活動の基本です。

21世紀を迎える青年部活動として、国際化、デジタル化をキーワードに例会及び研修を企画しました、情報の伝達だけでなく、会員相互での活発な意見交換を行えるような内容を盛り込んだ例会をご提案します。



ネットコミュニケーション委員会
委員長 高原 裕一

次代を担う青年経済人を育むものは人と人とのつながりーネットであり、そのネットに相互信頼と相互貢献が加わるなら、それはコミュニケーション共同体になります。

我々ネットコミュニケーション委員会の基本理念は文字通り強化されたネットによるコミュニケーションのポテンシャルを最大限に引き出すことであると考えます。「ふくい市民会議」、「冬レク」そして「会員募集活動とオリエンテーション」。これら主要事業は内外関係者相互の「信頼と貢献」によって為し得るものであり、チャレンジに値します。

人物探訪

Question

- 1、座右の銘
- 2、当面の目標
- 3、生活信条
- 4、企業理念
- 5、趣味もしくは仕事以外で時間をかけること
- 6、今まで一番感動した本・雑誌、1冊
- 7、今まで一番お気に入りの楽曲、1曲
- 8、YEGへの思い
- 9、現時点での財布の中身
- 10、その他



会長 吉岡 正修

- 1、とくになし。一期一会は大切にしています。
- 2、なしよです。
- 3、帰宅すること。
- 4、くらし、こころ… 知創人。
- 5、なし、すべてインスタントラーメン。3分待たないで食べる。
- 6、特に記憶がない。国語はまったくため。きときと理科系です。
- 7、1000曲レパートリーのなかから「愛情」小柳ゆき 新鮮度が重要
- 8、特に考えたことない。
- 9、お金。
- 10、最近、すべてにおいて「ごなし人間」になっている。熟慮することが少ない。これでよいのか。



副会長 森永 克彦

- 1、Tomorrow is another day(明日に希望を託して!)
- 2、1975年(学生時代)から使っています。
- 3、幼にして学する者は日の光の出ずるが如し、老して学する者は燭を執って夜を行くが如し。



副会長 出田 吏市

- 1、夢は現実
- 2、建築家らしい仕事をする
- 3、思いやり
- 4、施工満足度120%、そして建築家魂を忘れないこと
- 5、イッチョライ祭文化の創生
- 6、竜馬がゆく
- 7、宇宙戦艦ヤマト
- 8、よき仲間から本物の仲間になりたい
- 9、3万円也
- 10、ノーコメント



副会長 山岸 寛士

- 1、行動こそ真実
- 2、100人体制と海外出店
- 3、無駄な時間を自分に作らせない
- 4、チャレンジジャーとしてメジャー
- 5、SPC活動(美容経営者のボランティア組織)
- 6、特に無し
- 7、感謝
- 8、感謝
- 9、23万円
- 10、YEGに入って多くの学びが出来ました



副会長 宇佐美 嘉一

- 1、「合縁機縁」人とのあいには不思議な縁で結ばれていく、それを育て、「相思相愛」信じあい理解しあい思いあう心が大事かと思っております。まるで青年部そのものですね。
- 2、楽しく、仕事も遊びもしよう。そのためにはまず働いて生活を安定せねば…。
- 3、わきあいあい!? 楽しく暮らしていきたいな。家族仲良く何事も無いように。皆さんもそうですよ?
- 4、木! 人が住む家は木! 住まいつくりは、子育てと同じ。大切に育て(金遣って)、嫁に出す(お客さんに引き渡す)そして大切に使用してもらおう。永く永く住まうのだから。喜んでもらって、永く付き合っ欲しい。
- 5、インターネットかな!? 皆さん勘違いして私はあっち方面ばかりと、思っているみたいですが間違いないけど別のことでも楽しんでます。
- 6、「ドラえもん」夢があつていいと思いません。未来が楽しくなりますよ。
- 7、[CAN YOU FEEL THE LOVE TONIGHT] ELTON JOHN かな
- 8、いまの青年部らしさを残しながら成長し、自分の子供が入会できるまでがんばります。ますます発展して欲しい。
- 9、現金10、682円・商品券(JCB)千円
- 10、メディア委員会の皆さんご苦労様です。



副会長 清川 卓二

- 1、人生山いけば山あり
※人生は、困難な事はばかり、しかし、立ち止まることも、谷に落ちることとしてはいられない。常に高い目標に向かって、プラス思考で登り続けることを意味しています。
- 2、3人目の子作り
- 3、企業戦士には闘志、そして家庭には愛
- 4、自由なる創意の結果が大いなる未来を開く
- 5、青年部
- 6、ブルースリー物語
- 7、北酒場(初めてカラオケで歌った曲)
- 8、熱い
- 9、お札 2、000円 小銭 728円
- 10、ノーコメント

総会・四月例会(吉岡丸船出!!)

4月19日(水)18:30より商工会議所・国際ホールにおいて平成12年度定期総会並びに4月例会が開催されました。はじめに吉岡新会長より力強い挨拶が行われ、今年度に対する青年部への意気込みが感じられました。

次に、議案審議へと移り、すべての議案がとどこおりなく承認されました。

その後、森永直前会長より退任の挨拶が行われ、1年間の皆に対する感謝と苦労話を話されました。

その中で印象に残っている一言として「青年部にいる間にぜひ会長をやつて下さい」という言葉です。

それほど会長というのがあるものか、はたまた大変なものか考えさせられる一言でした。

次に「青年部太郎君、海外へ渡る」というタイトルで、ビデオを見ました。3月の例会でも見たとの事でしたが、改めて青年部太郎君の1年間の活躍を思い起こさせる内容でした。その後、4月度の例会へと移り、21世紀へ向かって思いを語ろう！ 青年部として企業人としてのテーマのもと各テーブルに分かれて、ディスカッションを行いました。アルコール



▲吉岡新会長のあいさつ ▲青年部の歌斉唱

2000桜ハートランド開催

4月2日(日)足羽川九十九橋河川敷にて、12年度初イベント「2000桜ハートランド」を開催しました。



▲樹木医・井上新平さんの講義
本樹木医会 福井県支部長)を講師にお招きし、桜の木についての勉強会(桜寺子屋)をして頂きました。それから、桜の木を観察

(桜パトロール)し、状況確認しました。いつも、綺麗に咲いている、桜の木が病気にかかって、虫に犯されている事！ 桜並木の危機的状況を、改めて認識しました。

毎年、恒例になっている、桜パネル展も、新たにパネルを、製作してみました。

「YOSAKOIイッチョライ」のキャンペーンを含め、明新森組ジュニア・YEGオドロッサによる、パフォーマンスも、取り入れてみました。

反省点として、桜が咲いていけば市民の方に、もっと、アピール出来たと思われれます。

福井が誇れる「あすの桜並木」を21世紀へと引き継いでいくための保存・延命という活動を、1人でも多くの市民の方々に知って頂きたいと、願いを込めて行われたこの

ルも入っていたせいか、皆の口は滑らかなになったようです。いろいろな話題に花を咲かせた後、委員会報告、新人会員紹介へと移り、今年度最初の例会は無事終了しました。

例会研修委員会 高間貞行

五月例会(ITビジネス) 5月24日(水)

最初に、商工会議所情報センターの澤村氏に、サイバーモビル、プチモールの講演をして頂きました。次に、米五(株)多田氏に、味噌を扱うITビジネスの実践について説明を受けました。

ITビジネスの特徴は、スピード、市場の拡大、双方発信であり、生産者と消費者が一体となつて物を作つていく新しいビジネスです。

とにかく今までにない新しい取引が、今後のビジネスのひとつのバターンとなることは確実で、各会社のスタイルに合ったITビジネスを積極的に、取り入れていかなければならないと強く感じました。

本日にすばらしい講演ありがとうございました。

例会研修委員会 山田真一



講師： 多田 和博さん

卒業生を送る会

長い間で苦労様でした

去る平成12年3月22日(水)カンボの宿福井にて「平成11年度卒業生を送る会」が開催された。今年の卒業生は五十嵐

イベントも、皆様のお陰で、無事終了する事が出来ました。桜ハートランドを担当させて頂いた事が、私にとって、とても良い経験になりました。本日に、ご協力有難うございました。

文化創生委員会 紙村美智子



▲明新森組ジュニアのYOSAKOIイッチョライ踊り



▲桜は咲かなかったが交流の花は咲いた

越前時代行列参加



▲日生前ステージにてパフォーマンス

今年4月28、29日の2日間にまたがり越前時代行列が行われた。28日は前夜祭で、我々青年部は、あの感動をもう一度、ということと、新しく参加された方も加わり、よりグレードアップした「YOSAKOIイッチョライ」を披露でき、大変満



▲左から佐山さん、佐々木さん、江守さん、五十嵐さん

清さん、江守康利さん、小川睦夫さん、佐々木清史さんそして佐山茂さんの5名。何れの方も青年部では大いに活躍された人で、ご卒業されるのが惜しい方ばかりでした。

当日は平成11年度森永会長より卒業証書、記念品等が1人1人に手渡され、そのお返しとして卒業生一同より「青年部の旗」を戴きました。卒業式の後、セーレン(株)の川田達男社長をお呼びして「次世代への提言 経営を振り返つて(若手経済人の役割)」と題して講演が行われました。社長よりセーレンの会社の歴史、IT技術を応用したビスコティックスを初めとした今後の会社展望を含め、今後時代変化が早い今の時代に我々青年経済人が何をなさねばならないかをお話いただきました。

講演会の後、あじさい会との交流会を含めた卒業パーティーが行われ、ゲーム余興等で大いに盛り上がり、又1年ぶりに青年部先輩達との意見交換・親睦交流が図られました。



▲講演中の川田達男社長

最後に「卒業された5名の皆さん方に今後も青年部へのご指導をお願いすると共に今後益々のご活躍をお祈りいたしております。メディア委員会 佐竹正博

足している。

そして29日、まず、中央公園ステージでヨサコイを踊り、さくら通りからニッセイビル前へ隊は進んでいくのだが、今年も恒例となっている、我々が慶松書士作「日本の夜明け」とも言われる大作を両会場披露した。練習時間がほとんど取れなかったのにも関わらず素晴らしい演技をお見せできたのも、大物役者集団青年部ならではのと思われれる。

(PS)何はともあれ、青年部としての手応えは感じられた2日間であった。

文化創生委員会 五十嵐嘉紀



▶中央公園でのYOSAKOIイッチョライ踊り



▶「幕末明治隊」練り歩く

福井 YEG 白書

総務委員会からの提言

以前、会員の拡大は何故するのか、という議論になり休眠会員の方を整理してアクティブな50人ぐらいの会にしたほうが結束力ができていいのではないかと、そして一致団結して会員拡大を図ろうという意見がありました。これも一つの考え方だと思いますがしかし、これは人(落ちこぼれ? 失礼)を削除していくやり方であり、問題からの逃避です。休眠会員を根気よくお誘いしたり、新入会員を勧誘する事、つまり、様々な考え方の人間の中で、人間関係で悪戦苦闘するというのが青年部の素晴らしい点です。最近よく耳にするモチベーションのスキルアップにもつながり、まさに青年部はリーダーシップトレーニングの実戦道場なのです。

リーダーシップとは、自分が源になるといことです。その力を発揮するにはまさに、自己開示と本気しかありません。問題はどこまで自分をさらけ出し本気になるかです。本気でやっている人は、いつも自信に溢れていて、とてもすがすがしく、ほだされます。誰かがやってくれる、自分がやらなくても、と考える人は迷っている人です。私たちはいつも迷います。仕事、家庭、社会、そして、いろいろなしながらの間に。そんな全ての人の、全ての迷いを、全て黙って抱え込んで青年部は成り立っています。だからこそ...。青年部という限られた人生のある時期、完全燃焼したい、真剣勝負でいたい、本気になりたい。人生総て、一事が万事なのだから...と私は私に言いたい。

総務委員会委員長 田中義乃

青年部 インさつぽろソーラン

6月10日(土)、11日(日)、札幌大通公園をメイン会場に行われた「さつぽろソーラン祭」に、福井から初めてチームが出場した。

「越前いつちよらい」チームは、昨年フエックスまつりで行われた「第1回 YOSAKOI イッチョライ」においてグランプリを獲得したキャンペーンポップを中心に結成された17名。小学生から選りすぐりのメンバーで、北の大地を踏みしめ、踊りに心地よい汗を流した。

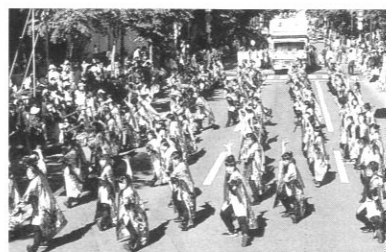
今年で9回目を迎える「さつぽろソーラン」は、375チーム・3万8,000人が出場、183万人の観衆を集める熱い祭に、青年部員は、踊りに2名、撮影・給水・荷物係として6名が参加した。

今年は爆発事件が起き、動員や日程に若干の影響があったものの、さわやかな好天にも恵まれ、参加者も見物客も大満足の週末となったことと思う。誰よりも喜んでいるのは、地元・札幌の商売人たちかもしれない。



▲ひょうきんな 竹内さん

メディア委員会 慶松裕司



▲札幌大通りにパレード

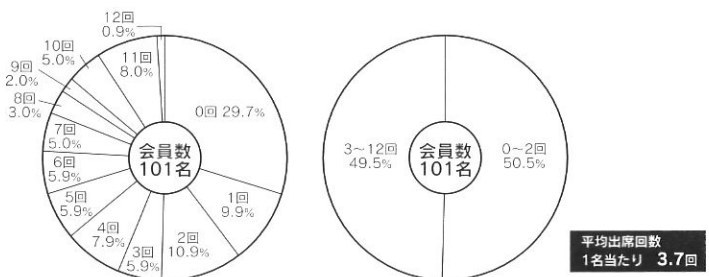


▲宿泊先でも踊りまくる参加者のみなさん

例会出席回数表

出席回数	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回(全出席)
人数(名)	30	10	11	6	8	6	6	5	3	2	5	8	1
割合	51名 (0回~2回) 50.5%			50名 (3回~12回) 49.5%									

例会出席回数別割合グラフ



「プロジェクトF」で会員増を!

「プロジェクトF」とは会員増を目的としたプロジェクトです。

Fとは「Friends」「Face to face」「Fifty」の頭文字です。「お友達(フレンズ)やお知り合いを青年部の例会や各種イベント等にお招きし、会員全員が暖かくお迎え(フエイス)」

まだ間に合う!! 「YEG&イッチョライオドロッサ」チームで踊ろう

「第2回 YOSAKOI イッチョライ」に向けて、「YEG&イッチョライオドロッサ」チームの仕上げは、順調に進んでいる。

今年も、明新森組の森先生を振付講師に迎え、参加者も増えて、一段とパワーアップした踊りが見られそうである。

毎週火曜日と金曜日の夜、丸岡町・福井コンピュータ館にて、練習に汗を流している。運動不足の解消・ストレス発散・シェイプアップ・健康増進・商売繁盛、参加する理由はさまざまでも踊ればいのちの泉わく、てか。

「よさこい踊ろっさ」

ぜひみなさまも一度踊りに来てください。素晴らしい笑顔が待っています。なによりもうれいのは、去年より平均年齢が格段に下がっていること。

真夏のワンナイトショー

みんなで骨がガクガクになるまで踊り、燃え尽きましよう。そして、熱い思いだけが...

メディア委員会 慶松裕司



▲YEGアンドイッチョライオドロッサ 練習中!!

トウフェイス)します。

そして、お迎えしたお客様(「YEGフレンズ」と呼びます)に、我々の活動を間近に見てそして触れていただきます。このように、私たちの知り合いやお友達を暖かくお迎えし、活動を十分に理解していただくことにより2人に1人、つまり50%(ファイティ)の入会歩留まりを実現しよう、という試みです。

たとえば仮に、YEGフレンズを例会等に年間100人集めることが出来たら、50人(ファイティ)の新規会員を獲得できます。これは会員お1人が何らかの会にYEGフレンズをお1人お連れすることによって実現可能です!

このような壮大な(?)試みーそれが「プロジェクトF」です。

小難しいこと抜きにして、「とにかく全会員が1人ずつYEGフレンズを連れて来るようにすればいい。」程度にご理解いただき、気軽にお知り合いの方を青年部にお誘いいただくようお願いいたします。

尚、新規会員の方が年度後半にも入会しやすくするために、10月以降入会の会員には年会費従来50,000円が25,000円となるよう、変更いたしました。この制度改定もご活用ください。

ネットコミュニケーション委員会委員長 高原裕一

結婚&出産おめでとう

栃谷賢一郎さん

入籍日:平成11年11月4日 奥様:佳子さん



2000年に結婚&出産をはたせました。うれしいかぎりです。しかし、結婚生活は天国と地獄の行ったり来たりで、日々の生活がとても楽しく、またつらいものでもあります。でも、2人がんばっていきます。どうぞ宜しくお願いします。

赤ちゃん誕生おめでとう

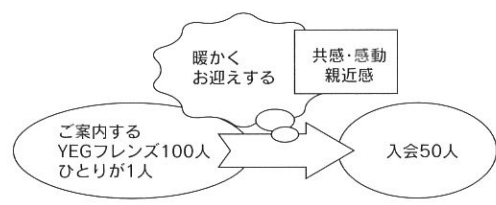
前田裕之さん

次男 悠陽くん

平成12年4月28日



4月28日のまさに0時0分(深夜)に生れた子です。大物か? はたまた...?



新入会員紹介



石村 史朗

メディア委員会

O型 昭和46年2月12日生
勤務先…福井放送(株)

業種…放送業

コメント…色々な情報が発信できるよう頑張ります。CM 受け
ます。

紹介者…福岡靖



岡山宇太郎

文化創生委員会

O型 昭和45年10月21日生
勤務先…岡山部品(株)

業種…自動車部品販売

コメント…青年部を通して感じたことを地域発展の為に探
究していきます。

紹介者…前田弘



菊 祥行

文化創生委員会

O型 昭和50年8月30日生
勤務先…サンキ(株)

業種…OA機器販売・ソフト開発

コメント…チャレンジ精神で取組みます。皆様の御指導
お願い致します。

紹介者…三村貞二



木村 幸生

ネットコミュニティ委員会

A型 昭和36年10月2日生
勤務先…株木村敬商会

業種…呉服卸

コメント…間に合って良かった。回りが一緒だと歳を忘れがち。
これから楽しみです。

紹介者…高原裕一



藤田 哲朗

文化創生委員会

O型 昭和32年2月18日生
勤務先…藤田哲朗建築設計室

業種…建築設計

コメント…私、建築構造士、喰う寝る所に、住む所、ひとより丈
夫につくります。

紹介者…岩本修



村中 洋祐

総務委員会

B型 昭和43年4月19日生
勤務先…榎甘泉堂

業種…菓子製造販売

コメント…会社の為、地域の為に、活動するYEG、それが自分を
磨いてくれる。

紹介者…田中義乃



吉江 徹

ネットコミュニティ委員会

A型 昭和37年11月30日生
勤務先…サクセスパワー福井(有)

業種…人材育成

コメント…仕事同様、優先順位を上げ、青年部で活動します。

紹介者…高原裕一

会員短信

堀川会員が新事業
まちなか活性化に一步



堀川 秀樹氏

空き倉庫を利用するショッピングビル「S
O/CO22」の計画は、昨年夏に倉庫壁面
の「借り手募集」の張り紙を見て、この大
きな倉庫を何かに使えないかと考えた。
三年前に商工会議所が主催した空き店舗対策がヒントになり、
同じように出店意欲を持つ人たちをプロデュースすれば話題を呼
び、新しい人の流れができるのではないかと考えた。



事業スタートに際し、六人の仲間が集まり、有限会社にし、「倉庫の
会社」に引っかけ「創コーポレーション」と名付けた。金融機関から三
千万円を借り、改装工事費に充てた。借入金は五年で返済する予定。
加えて倉庫の持ち主である日本通運に支払う家賃や経費といった支
出と、家賃収入との収支はトントン。
だから役員報酬はない。それでも景
気低迷下に何か変えようとするに
は、思い切って一歩踏みださせなけ
ればダメだと思った。 堀川 秀樹(談)

西木田通信

平成12年度より事務局が変わり
ましたのでお知らせします。



坂下 泰久

青年部を担当して…その期待は大。
福井商工会議所へ入所以来、3回目
の青年部担当です。こんな職員お
そらく私だけ。若手経済人らしく、
大胆でもしるい発想の企画と行
動を一緒にやりましょう。ただし、事務局への連絡相談は事前にお願いま
す。また、たまには、2次会のお誘いのお声かけてください。



阪井 聖子

はじめまして。福井商工会議所に
入所したての新人です。至らな
い点も多いですが、青年部の方々の
優しいご指導のもと、少しずつ成
長できればと思っております。ど
うぞ宜しくお願いいたします。